

1 活動名

香川県丸亀市、兵庫県佐用町、兵庫県小野市、京都府京都市行政視察

2 調査の目的

(1) 本市における課題

- ・コミュニティによるまちづくりについて
本市は35地区あり地域づくりには地域コミュニティが課題である
- ・大型放射光施設SPRING-8及びX線自由電子レーザー施設SACLAについて
医学を経済に結び付けてメディカルツーリズムの構築に課題がある。
- ・小野市手話、要約筆記、点字等意思疎通手段利用促進条例について
松本市も誰もがコミュニケーションできるツールに課題がある。
- ・角屋もてなしの文化美術館
本市も美術館があり観光客の回遊性の課題がある

(2) 調査の必要性

- | | |
|-----|-----------------------------|
| 丸亀市 | 地域づくりの内側のコミュニティを知りたい |
| 佐用町 | 大型施設での最先端医療技術を活かし方 |
| 小野市 | 条例として制定されていてその効果と条例制定までの道のり |
| 京都市 | 文化美術館を巡り近隣との連携、地域との連携 |

(3) 調査項目

- | | |
|-----|--|
| 丸亀市 | コミュニティによるまちづくりについて |
| 佐用町 | 大型放射光施設SPRING-8及びX線自由電子レーザー施設SACLAについて |
| 小野市 | 小野市手話、要約筆記、点字等意思疎通手段利用促進条例について |
| 京都市 | 角屋もてなしの文化美術館 |

3 調査地選定理由

- | | |
|-----|------------------------------|
| 丸亀市 | まちづくりの基本となるコミュニティを学びたい |
| 佐用町 | 最先端の医療技術に触れ本市のメディカルツーリズムの参考に |
| 小野市 | 松本市にも手話言語を積極的に取り入れて条例化に向ける |
| 京都市 | 学都松本として広範囲の取り組みを知りたい |

4 調査結果

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| (1) 実施日 | 平成30年10月17日～19日 |
| (2) 出席者 | 6名 大久保真一、忠地義光、太田更三、
犬飼信雄、阿部功祐、若林真一 |
| (3) 丸亀市 | 平成30年10月17日 報告については別紙参照 |
| (4) 佐用町 | 平成30年10月18日 報告については別紙参照 |
| (5) 小野市 | 平成30年10月18日 報告については別紙参照 |
| (6) 京都市 | 平成30年10月19日 報告については別紙参照 |

5 政務活動費

- | | |
|----------|---|
| (1) 使途項目 | 調査旅費 |
| (2) 支出額 | 416,820円(日当9,000円、宿泊費29,600円、交通費30,870円)
×6人 |